



2025年3月期 第2四半期（中間期）

## 決算説明会資料

2024年11月20日  
ヒューマンホールディングス株式会社  
（証券コード：2415）

# 1.2025/ 3 期 第 2 Q連結業績 ～ エグゼクティブサマリー ～

## 売上・利益全項目で計画通り進捗

(百万円)	2024/3期 2 Q実績 (構成比)	2025/3期 2 Q実績 (構成比)	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率
売上高	47,274 (100.0%)	49,158 (100.0%)	+1,883	+4.0%
営業利益	1,041 (2.2%)	1,081 (2.2%)	+40	+3.9%
経常利益	1,050 (2.2%)	1,128 (2.3%)	+78	+7.5%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	603 (1.3%)	605 (1.2%)	+2	+0.4%

## 2.成長戦略 ～ビジネスモデル～

教育事業を中心に人材育成・事業開発・海外展開



ヒューマンホールディングス株式会社

### 最適な働き方の提供

ヒューマンリソシア株式会社  
ヒューマングローバルタレント株式会社  
株式会社エフ・ビー・エス  
[インドネシア] PT. Human Mandiri Indonesia

### 外国人との共生

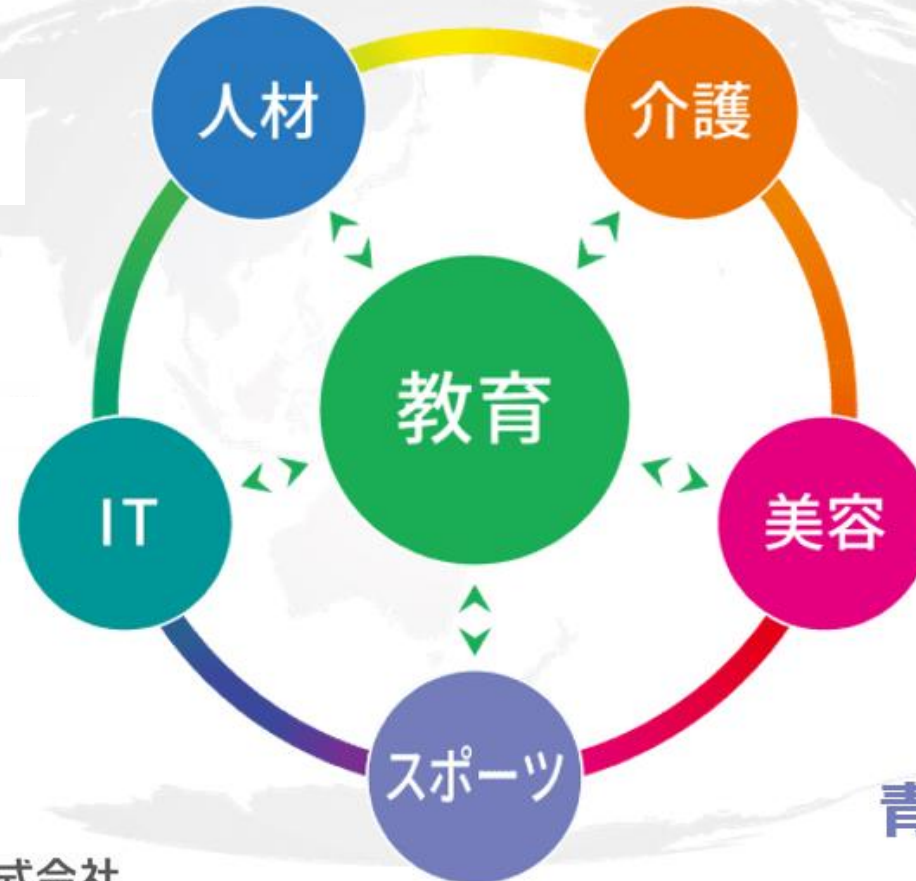
ヒューマンアカデミー株式会社

産経ヒューマンラーニング株式会社  
[フランス] Human Academy Europe SAS

[フィリピン] Human Academy Philippines,inc.

### 生産性向上

ヒューマンデジタル コンサルタンツ株式会社



### 待機児童問題の解消

ヒューマンスターチャイルド株式会社

[インドネシア] PT. HUMAN CITA ANANDA

[マレーシア] Human Star Child (MALAYSIA) SDN. BHD.

### 高齢者に優しい社会づくり

ヒューマンライフケア株式会社

### 美容・健康促進

ダッシングディバインターナショナル株式会社

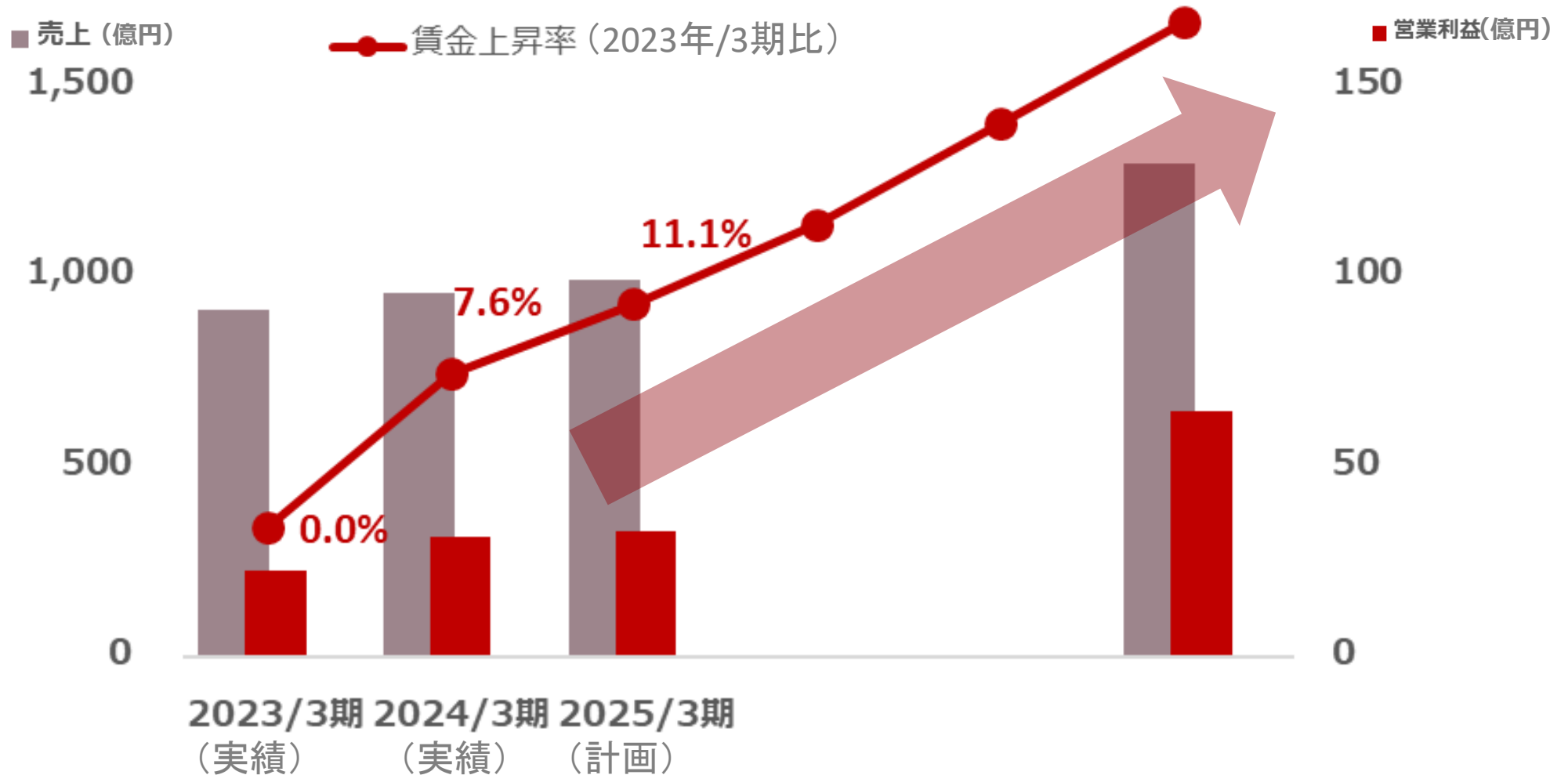
### 青少年育成地域貢献

ヒューマンプランニング株式会社

# － 事業の高付加価値化と利益率の向上 －

- ビジネスモデルの強化
- 高付加価値ビジネスの創造
- DX推進による業務効率化
- 事業戦略に即したM&A推進

## 事業の高付加価値化と賃金アップのイメージ

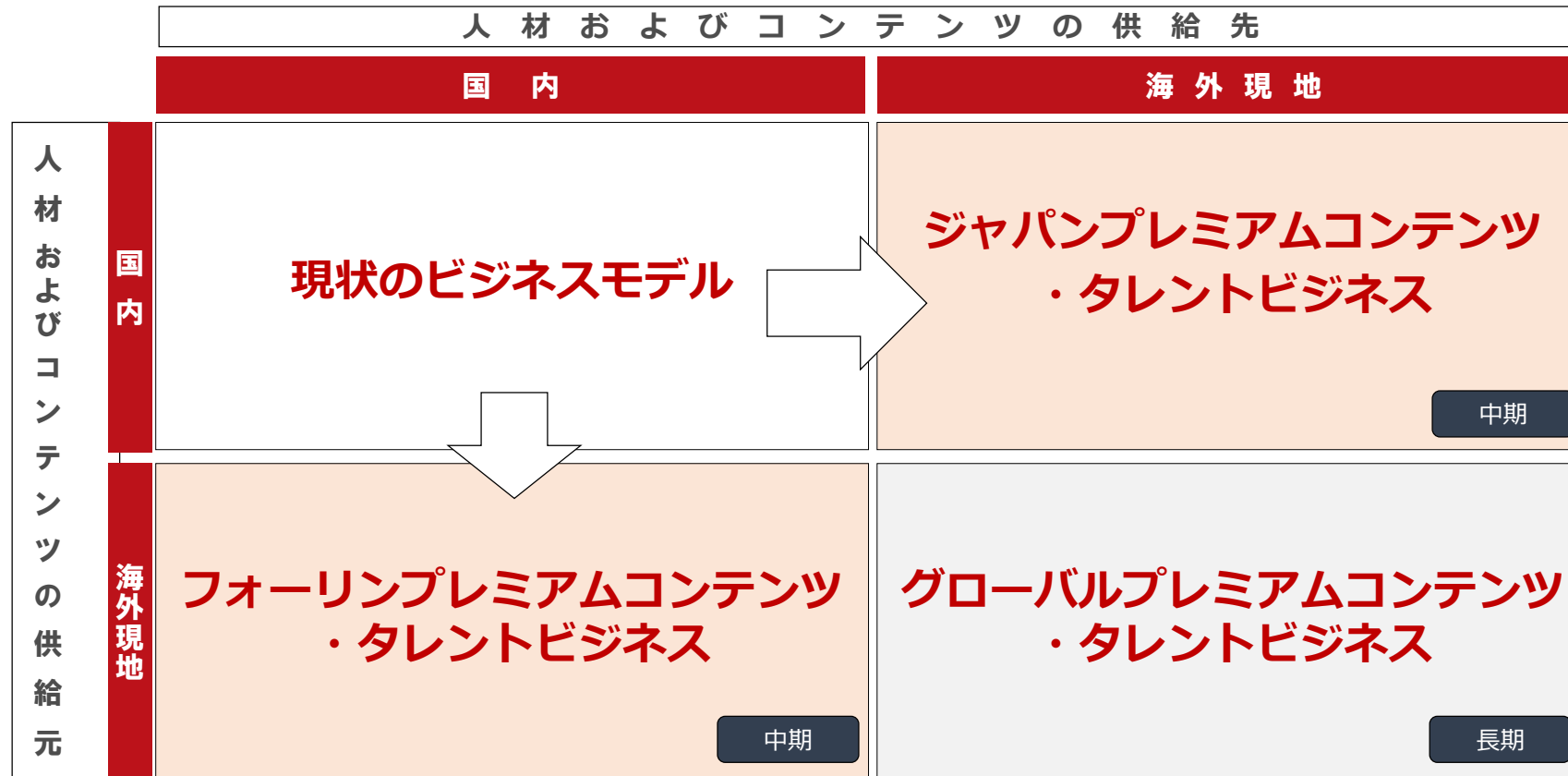


## 2.成長戦略 ～中長期の重点取り組み領域～



「日本の労働人口減」という大きな課題に対して、ヒューマングループの持つリソースを使って4つの視点から解決を図っていく

## 2.成長戦略 ～海外ビジネス展開～



- ※ジャパンプレミアムコンテンツ・タレントビジネス・・・国内優良コンテンツ（保育・ロボット・アニメ・ゲームなど）や、教育などで差別化した国内在住のグローバル人材を  
海外子会社・関連会社・現地提携パートナーとともに海外で、提供していくビジネス
- ※フォーリンプレミアムコンテンツ・タレントビジネス・・・海外現地の優良コンテンツや、教育などで差別化した海外現地のグローバル人材を、  
(foreign) 国内グループの法人が国内で、提供していくビジネス
- ※グローバルプレミアムコンテンツ・タレントビジネス・・・海外現地の優良コンテンツや、教育などで差別化した海外現地のグローバル人材を、  
海外子会社・関連会社・現地提携パートナーとともに海外で、提供していくビジネス

**国内外のプレミアムタレント・コンテンツのビジネスを展開**  
**リアルやオンラインで、サービスが国境を越えることで付加価値のつくビジネスを追求**

# 3.企業価値向上施策の進捗状況

企業価値向上における課題 ※「2023年3月期 決算説明会資料」記載（2023年5月18日公表）

1. 株式流動性 流通株式比率は、上場維持基準25％に対して、実績20.85％（▲ 4.15P）
2. 株主還元 成長のための先行投資を優先するため、配当性向20％を株主還元方針

## 企業価値向上施策の進捗状況

- 2023年 5 月 「上場維持基準の適合に向けた計画書」を開示  
・ 当社役員及び役員の 2 親等以内の親族の保有株式に対して、当社株式の売却を促し流通株式比率の改善を図る  
株主還元の配当方針を**配当性向30％**に変更
- 2023年 9 月～10月 公開買付けにより自己株式を取得  
・ 当社役員及び役員の 2 親等以内の親族の保有株式を合計500,000株取得
- 2023年12月 自己株式（609,201株）を消却
- 2024年 6 月 当社役員及び役員の 2 親等以内の親族の保有株式について、**合計518,300株の立会外分売を実施**

1. 株式流動性 流通株式比率は、上場維持基準である**25％以上を達成**する見込み（※）
2. 株主還元 2024年 3 月期は**1 株あたり62円50銭の配当（配当性向30.9％）**を実施  
2025年 3 月期の配当予想は 1 株あたり64円00銭（配当性向30.2％）

※ 次回基準日（2025年 3 月31日）時点の上場維持基準の適合状況については、東京証券取引所からの判定結果に係る通知をもって、改めてお知らせいたします

売上・利益全項目で2024/3期の過去最高値を更新見込み  
業績予想の修正は無し

(百万円)		2024/3期 通期実績 (構成比)	2025/3期 通期業績予想 (構成比)	前期比 増減率	【ご参考】 過去最高 数値	
売	上	95,895 (100.0%)	99,300 (100.0%)	+3.6%	95,895	2024/3期
営	業	3,149 (3.3%)	3,300 (3.3%)	+4.8%	3,149	2024/3期
経	常	3,294 (3.4%)	3,350 (3.4%)	+1.7%	3,294	2024/3期
親会社株主に 帰属する 当期純利益		2,157 (2.2%)	2,200 (2.2%)	+2.0%	2,157	2024/3期

4 .2025/ 3 期 通期連結業績予想 ～計画に対する進捗について～

(百万円)			2025/3期 通期業績 予想	2025/3期 2 Q実績	通期業績予想 対比 進捗率		コメント
売上	連	結	99,300	49,158	49.5%	○	概ね計画通りに推移
	人	材	57,557	29,007	50.4%	◎	概ね計画通りに推移
	教	育	25,950	12,668	48.8%	○	概ね計画通りに推移
	介	護	12,394	6,149	49.6%	○	概ね計画通りに推移
	そ の 他 (全社含む)		3,398	1,332	39.2%	△	想定内
営業 利益	連	結	3,300	1,081	32.8%	△	進捗遅れではあるが計画通りに推移
	人	材	1,849	1,088	58.9%	◎	好調に推移
	教	育	1,049	38	3.7%	×	進捗遅れではあるが計画通りに推移
	介	護	298	127	42.9%	○	概ね計画通りに推移
	そ の 他 全社		85	▲ 215	-	△	赤字ではあるが計画通りに推移
			17	41	236.4%	○	概ね計画通りに推移

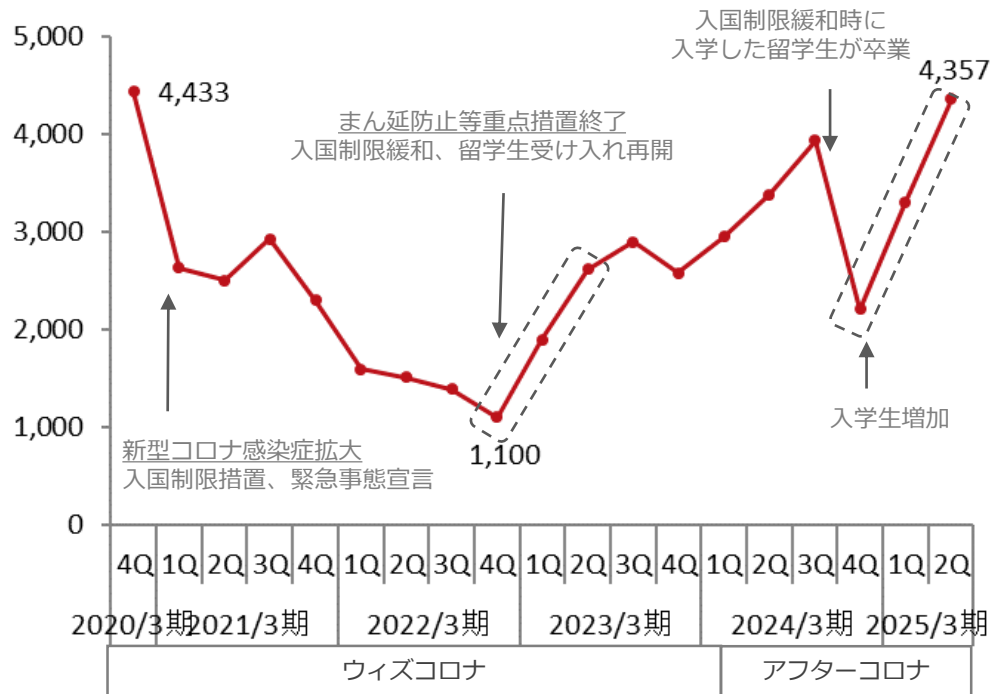
## 4.2025/3期 通期連結業績予想 ～教育事業の進捗遅れと年間予測～

### ➤ 計画対比の進捗遅れの要因および年間予測

営業利益の進捗の遅れについては、教育セグメントの国際人教育事業における日本語学校開設の先行投資および日本語学校入学生増加に伴う一時的な費用が増加したことが主な要因。

一方、下期においてはそれらによる在籍者数増加に伴う売上高増加により営業利益が増加するため、通期の計画を達成する見込み。

四半期末時点の日本語学校在籍者数



教育セグメント 営業利益四半期推移（前期比較）

